

うちっち～インクルーシブ学童～



インクルーシブ学童 うちっち-コンセプト- 日常に共存を育む場所

本設計を進めるにあたって、交流及び共同学習の現状や交流の事例、特別支援学校の見学を行ってきた。その調査結果から、交流及び共同学習への需要の高まりや学校外での子どもたちの交流の場が僅かであることに着目した。そこで、全ての子どもたちに対して、適切な配慮と支援の場を提供し、お互いを認め合うことを目指す「インクルーシブ学童」の設計を進めた。

「インクルーシブ学童」は、日本において数少ない障害の有無に関わらず、子どもを受け入れる学童である。近年では、学童の需要は高まり、学童の形も様々である。本設計で提案する「インクルーシブ学童 うちっち」は、全ての子どもたちが自分に合った支援と配慮を受けながら、のびのびと自分らしく、過ごすことのできる居場所の提供を目指す。また、街との関わりを強く持ち、利用しない人々への関心を高める。街全体が「インクルーシブ学童」の存在を認め、活動を広めていく。

「インクルーシブ学童 うちっち」の活動は、いつしか街を超え日本中に広がり、「インクルーシブ学童」の存在は、日常的な存在となる。

基本方針

街との繋がりと、インクルーシブ学童の形

「うちっち」とは、静岡弁で「私の家」・「私たち」という意味である。「インクルーシブ学童 うちっち」は、全ての子どもたちに対して、自分らしくのびのびと過ごすことのできる居場所を提供する。私たちの居場所、私たちの家、そんな場所がここから始まる。

インクルーシブ学童うちっちは、共生社会へ向けた第1歩であり、拠点となる。

また、数少ないインクルーシブ学童の実現に向けて、街と繋がりやすい計画地選択と子どもたちの居場所となる配置計画を形にした。以下の3つの基本方針を軸に、施設を運営し、共生社会の日常化を図る。

- 1 お互いを認め合う
- 2 当たり前に行われる場所を作る
- 3 地域の一員となる環境を作る

計画地

周辺の施設と連携し、街に溶け込む



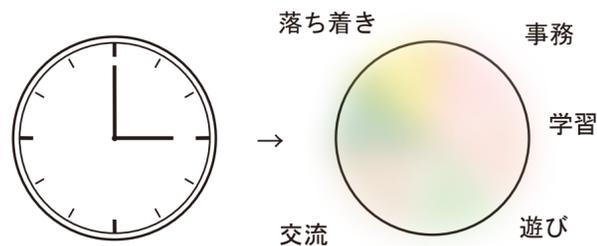
本設計の計画地は、静岡県中部に位置する島田市である。島田市役所の横に位置するため、街の人の注目を集める。計画地は、平地であり日当たりも良好である。周辺には、島田駅やSL公園、市立図書館がある。周辺施設を積極的に活用し、街との交流を図る。



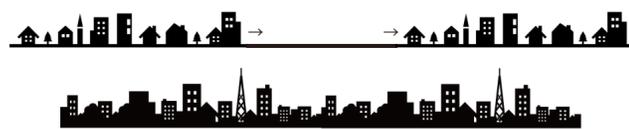
現在の計画地の様子

空間の組み合わせから生まれる新たな空間

当たり前のように流れていく時間そのものを形に表すことにより、共生社会を日常に反映していく。また、利用する子どもたちに対して、時間の流れによって部屋を移動することにより、施設での活動が日常化していく。

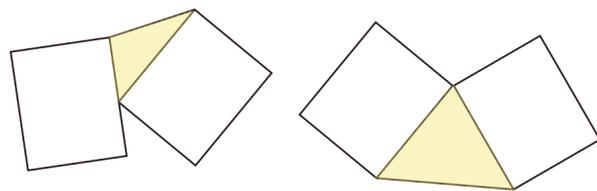
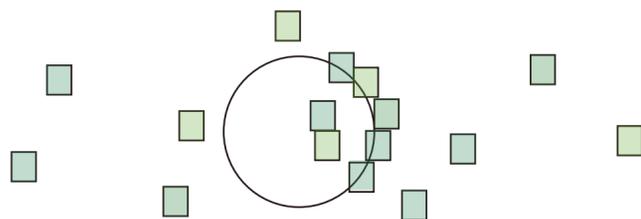


島田市緑茶化計画への参入や計画地の立地などから、街並みに溶け込み、共生社会を街へ広げる。自然にお互いを認め合う環境が街へと広がる。



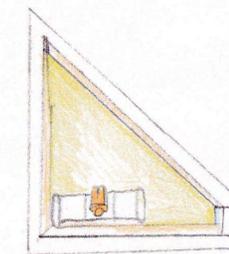
多くの要素を取り入れ、共生社会への可能性を見出す。施設での活動は、街へ広がり溶け込む。従来の学童よりも多くの要素を取り入れることで、子どもたちが自分らしくのびのびと過ごすことのできる環境を目指す。

同じ形の重なりの中で生まれる新たな関わり・思い・知識を生み出す。本設計では、この重なり合う空間をカームダウンスペースとして活用し、自分を見つめ直す空間としている。

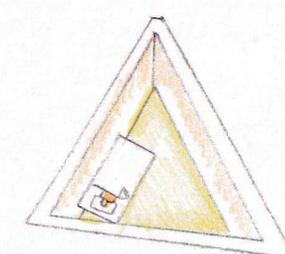


共生社会を加速させ、子どもたちの未来に向けた空間づくり

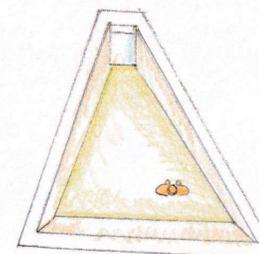
カームダウンとは、気持ちを落ち着かせることを示す。また、カームダウンスペースとは、気持ちを落ち着かせる空間のことを示し、近年では空港などの公共施設での設置が進められている。発達障害や知的障害、精神障害、認知症など、光や音、人混みや周囲の視線が苦手な方が、この空間を利用することで気持ちを休ませ落ち着かせる。



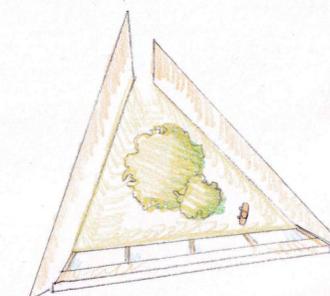
座って過ごす



眠って過ごす



何もしない



庭を眺めながら過ごす

空間の重なりから生まれる形

中央に向けて屋根勾配は大きくなるため、空間に動きが生まれる。また、屋根の勾配は多様な子どもたちを受け入れる器であることを表現している。島田市の風景に馴染む「緑茶グリーン」の屋根と空間を繋ぐ廊下、規則ある形から生まれる空間は一体となり、「インクルーシブ学童 うっち」は日常に溶け込む。

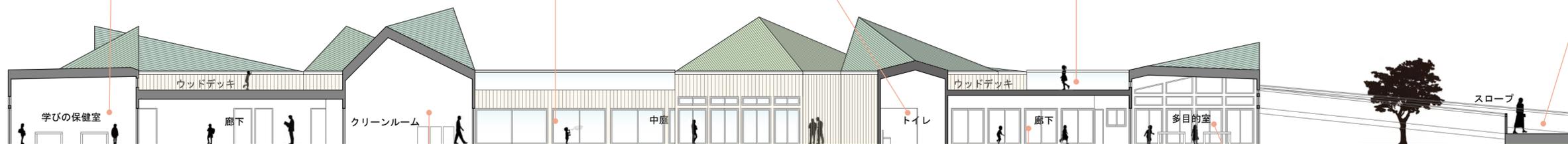
学びの保健室は、全ての子どもたちの心の拠り所である。子どもたちが持つ悩みや不安、苦しみを受け、それに伴う支援を行う。

中庭は、子どもたちが思い切り遊ぶことのできるスペースである。遊びから交流が生まれ、個々を認め合っていくうえで大切な場である。

トイレは多目的トイレを含め、施設内に多く設けている。それぞれの子どもに合ったトイレを選択できる。

廊下の上部は全てウッドデッキである。ウッドデッキから施設内の様子も見る事ができる。施設内に、カームダウンスペースを設置しているが、ウッドデッキも屋外のカームダウンスペースとして活用する。

帯桜を回るように登っていくスロープである。スロープの勾配は1/13であり、車椅子でも補助を受けることで登ることが出来る。スロープを囲むように広場や畑があるため、子どもたちの様子を見ることもできる。

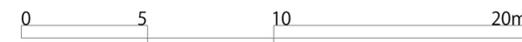


断立面図

クリーンルームは、汚れてしまった洋服の洗濯や体を洗うことが出来る部屋である。子どもたちが快適に過ごすうえで、大切な部屋である。

廊下は、全ての部屋を結ぶだけでなく、開放的なスペースでもあるため、子どもたちの遊び場としても活用する。

多目的室は、全体での活動だけでなく、個別支援での利用も可能である。施設内には全部で3つの多目的室があるため、子どもの様子や人数によって使い分けを行う。



街に溶け込み、街との繋がりを作る

島田市緑茶化計画とは、島田市の個性や魅力をピックアップし、「島田市緑茶化計画」のロゴマークや、イメージカラー「緑茶グリーン」を用いながら、市外に向けて発信していこうという取り組みである。具体的な活動としては、大井川に架かる世界一の木造歩道橋「蓬莱橋」を緑茶グリーンでのLED照明でのライトアップや島田市役所前に緑茶色の郵便ポストを設置するなどの企画（緑茶化）が実施されている。

また、「KADODE OOIGAWA」では緑茶の魅力を伝える様々な体験型の施設があり、実際に緑茶を味わうことにも力を入れている。本設計では、「島田市緑茶化計画」をもとに屋根に島田市緑茶化計画で提案されている3色の「緑茶グリーン」を用いた。街との強い繋がりを持ち「インクルーシブ学童」を広めていく。



緑茶グリーン



緑茶グリーンの屋根



緑茶色の郵便ポスト



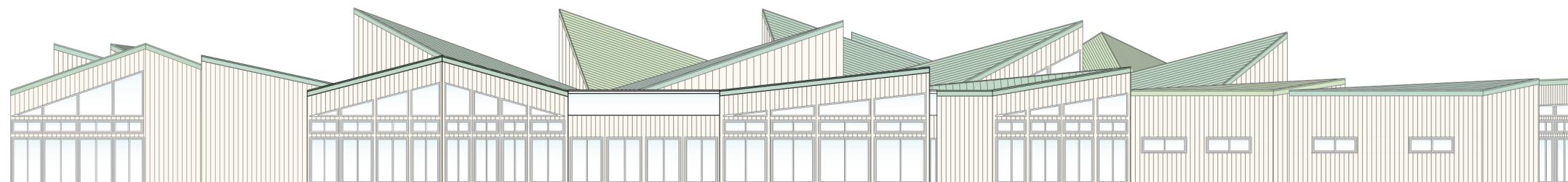
緑茶PR施設

街とインクルーシブ学童の関わり

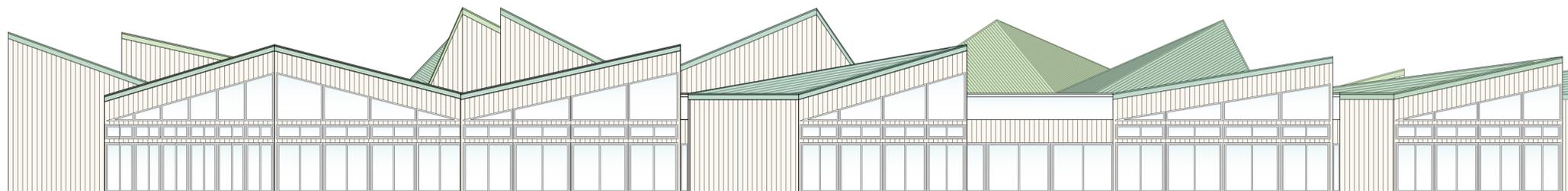
島田市役所と「インクルーシブ学童 うちっち」は、同じ敷地内に存在する。「インクルーシブ学童 うちっち」の活動は、街の人から注目を集め、存在を示していく。



0 5 10 20m N



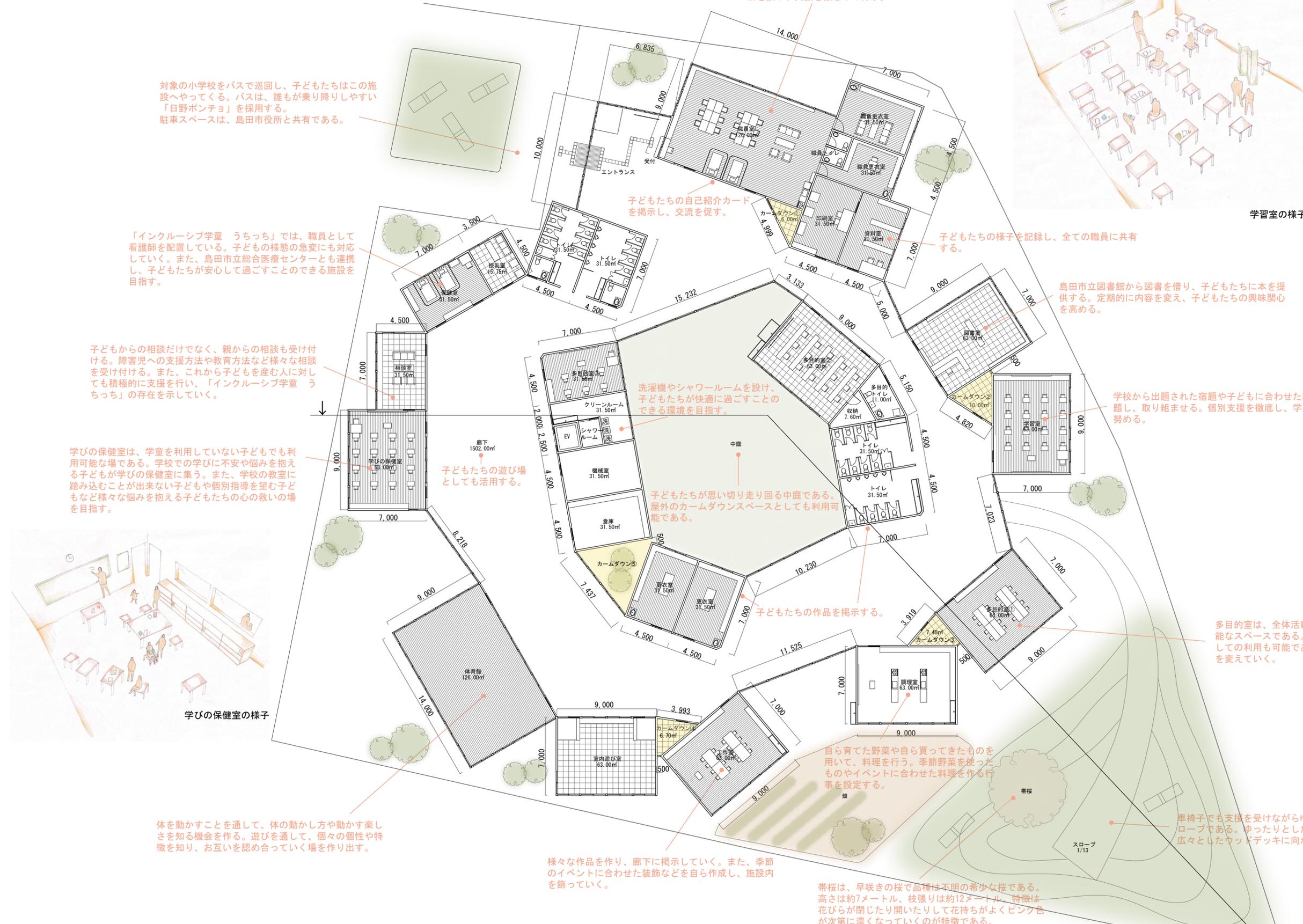
東立面図



南立面図

0 5 10 20m

共生社会を加速させ、子どもたちの未来に向けた空間づくり

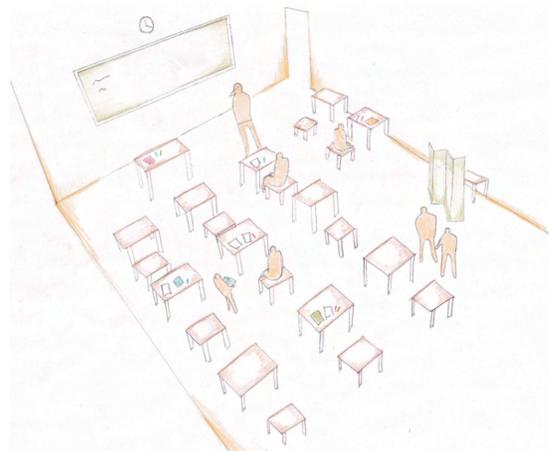


面積表

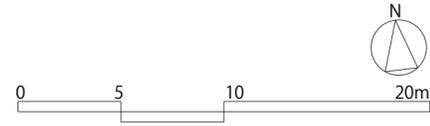
敷地面積	5114.65㎡
建築面積	2952.45㎡
延べ面積	2952.45㎡
建蔽率	57.72%
容積率	57.72%
用途	インクルーシブ学童
構造	鋼構造

定員数

施設長	1人
事務員	1人
児童指導員	4人
児童指導員(非常勤)	2人
個別対応職員	1人
看護師	1人
受け入れ児童	20人
受け入れ対象校	島田第1小学校
	島田第2小学校
	島田第3小学校



1階平面図



インクルーシブ学童に流れる時間と行事

インクルーシブ学童の1日

平日
 14:00 到着、入室、各自予定の確認、健康チェック、手洗い、所持品の片付け、室内遊び
 15:00 学習(宿題など)
 15:30 おやつ
 16:00 全体(課題)活動、戸外遊び、図書館、調理、製作、感触遊びなど
 17:40 帰る準備、帰りの会(1日の振り返り、絵本読み聞かせ)
 18:00 帰宅

学校がない平日・土曜日・長期休暇

8:00 到着、入室、各自予定の確認、健康チェック、手洗い、所持品の片づけ、室内遊び
 8:30 学習(宿題など)
 9:30 自由遊び(外遊び・室内活動など)
 12:00 昼食
 13:00 自由遊び(外遊び・室内活動など)
 15:00 おやつ
 15:30 全体(課題)活動、戸外遊び、図書館、調理、製作、感触遊びなど
 17:00 帰る準備、帰りの会(1日の振り返り、絵本の読み聞かせ)
 18:00 帰宅

年間行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
よろしくね会	防災訓練	親子相談会	七夕	水遊び	お月見	ハロウィン	自然遠足
お花見				学童交流	避難訓練		

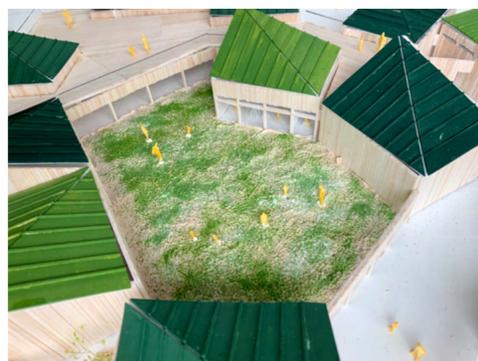
12月	1月	2月	3月
クリスマス	お正月	節分	お楽しみ会

基本行事

- ・誕生日会(毎月開催)
- ・お買い物体験(随時開催)
- ・図書館体験(随時開催)
- ・お料理会(季節ごと開催)



全体の様子



中庭



スロープ



学習室の様子



スロープと帯桜



外部カームダウンスペース



ウッドデッキ



エントランス



帯桜側の広場



庭の様子



畑の様子



エントランスのオブジェ



学びの保健室の様子